

## 平成30年度 東区 特色ある区づくり予算(区役所企画事業) 自治協議会委員からの提案と検討結果

担当	No.	提案委員	事業名	内容	目的・趣旨	区役所検討結果
地域課	1	山田 修平 (第2部会)	東区の文化創造を 育むプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生等が、地域の大人に民話を語ったり、表現したりする発表会を年数回、実施し、地域の文化創造や文化発信の面白さを体験する。</li> <li>・東区にまつわる民話や表現(詩や歌、踊りなど)を集め、小冊子にまとめたり、DVDに残したりし、活用できるようにする。</li> <li>・大人も交えた「東区の文化創造を育むプロジェクト」発表会を企画し、参加者から参加しての感想や評価をもらい、次年度の活動企画の参考にする。</li> </ul>	<p>東区にまつわる民話や詩を子どもや大人が朗読・群読したり、または、それとかわる歌やダンスパフォーマンスなどを創作して披露し合ったりしながら、東区の文化を主体的に創り出そうとする機運を高め、それを発信する担い手を育てる。</p> <p>創り出した朗読・群読、歌やダンスパフォーマンスを、地域の茶の間や地域などで積極的に鑑賞してもらう機会を設け、文化創造の楽しさを味わってもらう。</p>	<p>歴史浪漫プロジェクトでは、今年度、児童生徒向けに東区の歴史浪漫(淳足柵や牡丹山諏訪神社古墳)についてわかりやすく説明したパンフレットを作成するほか、小中学校の社会科担当教員を対象に研修会を開催する予定です。</p> <p>その取組みの中で、子ども達が主体的に東区の歴史や文化について興味を持って活動できるような企画ができないか、ノウハウのある人材の発掘も含め、学校関係者と連携しながら検討していきたいと考えています。</p> <p>将来的には、委員からの提案を参考に、歴史浪漫プロジェクトやまんなか文化プロジェクトで行うイベントなどでの活用も視野に検討していきます。</p>

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>わが家の防災力向上事業 (H26～継続) 【H29予算額 3,600千円】</p>	<p>総務課 【第1部会】</p>	<p>【事業目的】 防災基礎知識や地域の特性及び避難行動などをハザードマップや地図を活用しながら学び、住民ひとり一人の防災意識の向上を図る。</p> <p>【事業内容】 ・防災出前講座の開催 ・区民祭りでの防災楽習迷路の実施 ・防災展示コーナーの設置</p>	<p>・防災知識を有した専門家が講師となり、コミ協や自主防災会にて防災出前講座を開催。</p> <p>・実施団体 合計29団体 自主防災会 24団体 学校 3校 サークル等 2団体 参加人数 合計 約2,000名</p>	<p>・防災知識を有した専門家が講師となり、コミ協や自主防災会にて防災講座を開催。</p> <p>・実施団体 27団体(予定) 自主防災会 20団体 学校 6校 サークル等 1団体 参加人数 合計 約1,500名</p>	<p>市民が多数参加する自主防災訓練などを活用し防災講座を開催することにより、多くの市民が参加している。</p>	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 災害時にはひとり一人の適切な避難行動が重要となり減災に繋がる。防災講座の中で、地域の特性(弱み・強み)などを学び、自らの避難行動や日頃からの災害に対する備えを考える機会となっている。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 自主防災訓練や防災教育授業などを活用し防災講座を開催することにより、多くの市民が参加している。</p> <p>③協働の視点 地域の自主防災訓練などを活用し実施していることから、自治会の役員方と話し合い地域に合った講座の内容を決めている。</p> <p>④今後の事業展望 防災の専門家が講師となり講座を行うことにより、最新の情報を市民へ提供できると共に、防災出前講座は啓発事業の柱として実施をしていきたい。 また、各家庭で防災を考えることは地域の防災力向上に繋がることから、親子を対象に「親子DAY防災チャレンジ」を開催する。</p> <p>【来年度方針】 継続 日常的に防災のことを考えることは少ないことから、年に一回は防災を考える機会を作ることが大切である。よって、防災講座を継続的に開催するとともに、親子で災害に対する備えなどを考える「親子DAY防災チャレンジ」を開催する。</p>

平成29年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第1部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>地域安全マップづくり事業 (H24～継続) 【H29予算額 200千円】</p>	<p>総務課 【第1部会】</p>	<p>【事業目的】 子ども自身が犯罪から身を守るための能力を身に付けるとともに、地域全体で防犯力を高めることを目的に、地域コミュニティ協議会と協働で小学校の協力のもと実施する。</p> <p>【事業内容】 ・コミ協が主体となり実施する「地域安全マップづくり」の実施にあたり、事業実施に必要な備品(デジカメ・プリンター、写真用紙など)を貸与するとともに、活動日の人的な支援を行う。</p>	<p>・大形コミ協、木戸コミ協(竹尾小、木戸小)、中野山コミ協、南中野山コミ協、下山コミ協で実施。</p> <p>・参加チーム数 22チーム(22作品)</p> <p>・県安全マップづくりコンテストへの参加 マップづくりで作成した22作品をすべてコンテストに出品(コンテストの結果) 県知事賞(1チーム)、県教育長賞(1チーム)、安全マップ賞(3チーム)の計5チームが受賞した。</p> <p>・作品展示会 H29年3月21日～4月10日</p>	<p>・安全マップづくり事業説明会 6月29日(木)</p> <p>・安全マップづくりの実施【7月実施】 大形:7月22日(土) 【9月以降実施】予定 竹尾小、木戸小、南中野山小、中野山小、東中野山小</p> <p>・県コンテストへの参加</p> <p>・作品展示会 H30年3月～(春休み中)</p>	<p>地域安全マップづくりには、児童、PTA(保護者)、学校関係者(地域教育コーディネーター)、コミ協防犯担当者など多数の方々が参加協力して、事業を実施している。</p>	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 児童を対象とした防犯事業が少ない中において、子どもと親及び地域の方が協働で実施し、犯罪のない地域づくりや活力のある地域づくりの構築を目指し行っている事業である。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 コミ協が実施主体となり実施しており、企画から当日の運営まですべて地域での取り組みとなっている。PTA学年行事として毎年実施している小学校もある。</p> <p>③協働の視点 実施にあたり、コミ協防犯担当者が安全マップづくりの作製方法や犯罪理論などを習得し、子どもたちへ伝えるとともに、地域の方々の協働のもと事業を実施している。</p> <p>④今後の事業展望 事業が定着してきていることから、東区の防犯事業として防犯関連事業費の中で必要経費を確保し実施を考えていきたい。</p> <p>【来年度方針】 東区安心安全な地域づくり事業へ移行</p>
<p>新潟東警察署開設記念 東区安心安全フォーラム (H29～) 【H29予算額 1,000千円】</p>	<p>総務課 【第1部会】</p>	<p>【事業目的】 東警察署開設を契機として、事件・事故などが起こらない安全で安心して暮らせる東区をめざして、交通安全協会、防犯協会、警察署などと協働で「東区安全・安心フェスタ」を開催する。区民の更なる防犯意識の向上や交通安全事故の防止などの啓発を図る。</p> <p>【事業内容】 ・東区安全・安心フェスタ 東区安全安心宣言 防犯交通安全漫談 Welcomeコンサート 県警音楽隊 山の下小マリンキッズ ・あんぜん体験ひろば 自転車シミュレーターや歩行者シミュレーター、安全クイズ、バルーンアートなど</p>	<p>H28年度の実施なし</p>	<p>平成29年10月28日(土)</p> <p>・東区安全安心・フェスタ 会場:東区プラザホール 13時30分～15時30分 東区安全安心宣言 防犯交通安全漫談 Welcomeコンサート 県警音楽隊 山の下小マリンキッズ</p> <p>・あんぜん体験ひろば 会場:南口エントランス 10時～16時 自転車シミュレーターや歩行者シミュレーター、安全クイズ、バルーンアートなど</p>	<p>安全安心フェスタには、東区防犯協会や交通安全協会などの地域団体からの参加を予定。 音楽コンサートには東区山の下小のプラスバンドが参加。 「あんぜん体験ひろば」では、安全クイズ大会や自転車シミュレーターなど区民どなたでも参加できるアトラクションを用意する。</p>	<p>【評価】</p> <p>○事業の効率性と費用対効果 東警察署が開署となる記念すべき年に実施することにより注目度も高く、区民ひとり一人が安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、防犯・交通安全意識の更なる向上が期待できる。</p> <p>○協働の視点 東区内の交通安全協会、防犯協会などの地域団体との協働した事業展開を図ります。</p> <p>○今後の事業展望 防犯協会や交通安全協会などと協働し、交通安全運動などに合わせて、広報展示コーナーを設置し区民の安全に対する意識の醸成を図っていく。</p> <p>【来年度方針】 東区安心安全な地域づくり事業へ移行</p>

平成29年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>東区歴史浪漫プロジェクト (H24～継続)</p> <p>【H29予算額 5,200千円】</p>	<p>地域課</p> <p>【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区にあったとされる説が有力な「淳足柵」と、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の啓発を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組む。</p> <p>【事業内容】 1)普及啓発事業 2)探索調査事業 3)関連活性化事業</p>	<p>1)普及啓発事業 ①古代まつりの開催 来場者 65人 ②フォーラムの開催 参加者 146人 ③パネル資料展の開催 ④出前講座の開催 ⑤特設サイト及びSNSの活用 ⑥関連書籍の展示・貸出</p> <p>2)探索調査事業 3か所で調査を実施 (中木戸、牡丹山3丁目、牡丹山4丁目)</p> <p>3)関連活性化事業 ①スタンプラリーの実施 参加店舗 85店舗 参加賞受取者 170人 ②古代まつりの開催(再掲) ③東区歴史浪漫めぐりの開催 参加者 22人 ④体験教室の開催 ・勾玉づくり 参加者 20人 ・円筒埴輪づくり 参加者 14人 ⑤ぬたりんグッズの販売 ⑥PRグッズの作成及び活用</p>	<p>1)普及啓発事業 ①東区歴史浪漫 フェスティバルの開催 (8/26・27) 来場者 1,000人 ②東区歴史浪漫講座の開催 (8/26) 参加者 75人 ③区民ふれあい祭への 出展(7/17) 来場者 400人 ④牡丹山諏訪神社古墳発掘 調査成果報告会の開催 (10/29) ⑤パネル資料展の開催 (8～1月) ⑥児童生徒向け広報媒体 の作成及び活用 ⑦小中学校社会科担当教員 対象の研修会(12/26) ⑧関連書籍の展示・貸出</p> <p>2)探索調査事業 探索調査の実施(山木戸他)</p> <p>3)関連活性化事業 ①スタンプラリーの実施 (10/1～1/31) 参加店舗 90店舗 ②フェスティバルの開催 (再掲) ③東区歴史浪漫めぐりの 開催(9/23) 参加者 15人 ④体験教室の開催(8/27) 参加者 7組14人 ⑤ぬたりんグッズの販売 ⑥PRグッズの作成及び活用</p> <p>4)その他 東区歴史浪漫プロジェクト 実行委員会を3回開催 (6/8、7/6、8/22)</p>	<p>プロジェクト実行委員会への 参画(学識経験者、商店街関係者、新潟県立大学の学生など)</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 淳足柵と牡丹山諏訪神社古墳の発掘調査が継続していることで、東区の歴史浪漫への関心は高く、東区の歴史分野における魅力の発信に寄与している。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 幅広い年齢層が参加できる事業を企画し、多くの方から参加いただいている。 また、スタンプラリーの実施にあたっては各参加店舗との連携、各種広報媒体による複合的な広報など、専門性を有する業者へ委託している。それにより、区民のニーズに応える効率的・効果的な事業が実施できている。</p> <p>③協働の視点 新潟市歴史博物館の小林館長や新潟大学の橋本教授のほか、地域の歴史愛好家、商店街関係者、新潟県立大学の学生が実行委員として参画し、各イベントを企画・実施している。</p> <p>④今後の事業展望 今後、東区の歴史浪漫についてわかりやすく説明した児童生徒向けパンフレットの作成や小中学校の社会科担当教員を対象とした研修会を予定しており、児童生徒期から東区の歴史に関心を持ってもらえる機会を設けていく。</p> <p>【来年度方針】 継続 H30年度も引き続き、淳足柵と牡丹山諏訪神社古墳を中心とした東区の歴史浪漫を探索する事業を継続し、地域の誇りづくりと活性化に繋げる。 歴史浪漫めぐりについては、健康づくりやまち歩きなどの要素も取り入れたコース設定として高齢者の参加を促す。</p>

平成29年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>東区まんなか文化プロジェクト (H24～継続)</p> <p>【H29予算額 2,500千円】</p>	<p>地域課</p> <p>【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区市民劇団や新潟県立大学と連携し、東区のまんなかである区役所庁舎から区の魅力や文化を発信し、にぎわいの創出と地域の活性化を図る</p> <p>【事業内容】 1)東区市民劇団演劇公演事業 東区唯一の市民劇団である「座・未来」による演劇公演を東区プラザで行う</p> <p>2)県立大学連携文化振興事業 新潟県立大学と連携してイベントを開催し、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信していく</p> <p>3)東区文化活動サポート事業 東区ギャラリーを新設し、区内の学校や文化活動団体の作品を展示する</p>	<p>1)演劇公演事業 音楽劇「東方見聞録～僕らは東の空に未来を描く～」公演 ・開催日：平成28年9月24日(土)～25日(日)3回公演 ・会場：東区プラザホール(来場者数：504人)</p> <p>2)新潟県立大学連携事業 ①手作りオーナメントのクリスマスツリー作成・展示 ・展示期間：平成28年11月24日(木)～12月25日(日) ・展示会場：東区役所 南口エントランスホール ②東区まんなかクリスマスコンサート ・開催日：平成28年12月10日(土) ・会場：東区プラザホール、東区役所南口エントランスホール ア お話と絵でつづる冬の日のコンサート 来場者数：193人 県立大学教員によるピアノ演奏と大桃美代子による絵本の朗読イ 工作ワークショップ 参加者数：15人 親子でクリスマスツリーのオーナメントを作成 ウ 県立大生によるクリスマスコンサート 来場者数：152人 県立大学の学生音楽サークルによるコンサート エ クリスマス福引 来場者数：329人 クリスマスコンサートに来場された人に福引券を渡し、福引を開催(景品は特色ある区づくり事業「歴史浪漫プロジェクト」関連グッズを用意。県立大生がスタッフとして協力) オ 県立大生の作品展示 県立大学の学生サークル及び子ども学科の学生による作品展示 ③書道サークル作品展示(新春にちなんだ大型書道作品の展示) ・展示期間：平成29年1月5日(木)～1月30日(月) ・展示会場：東区役所南口エントランスホール</p> <p>3)文化活動サポート事業 ①東区ギャラリー ・展示期間：平成28年12月1日(木)～平成29年3月30日(木) ・展示会場：東区役所1階会議室前 区内で文化活動をする団体・個人の作品展示 ②バレンタインふれあいコンサート 来場者数：250人 ・開催日：平成29年2月12日(日) ・会場：東区プラザホール 東区にゆかりのある団体・個人による演奏会、楽器体験</p>	<p>1)東区市民劇団演劇公演事業 ○わたれ、風 ひらけ、道～牡丹山諏訪神社古墳奇譚～ 開催日：8/26・27(3回公演) 会場：東区プラザホール 来場者数：631人</p> <p>2)県立大学連携文化振興事業 ①県立大学生の作成したオーナメントを飾り付けたクリスマスツリーを設置 ・設置期間：11月下旬～12/25 ・場所：南口エントランスホール ②東区まんなかクリスマスコンサート(クリスマスイベント) ・開催日：12/9(土) ・会場：東区プラザホールほか 県立大生サークルによるクリスマスコンサートや作品展示、クリスマス福引、各種出店などを企画</p> <p>3)東区文化活動サポート事業 ○東区ギャラリーの設置 ・南口と西口をつなぐ通路の壁面に作品を展示 ・6月から10月まで一か月単位で絵画サークルや新潟東高校のほか個人の作品を展示中。 ・12月～3月の展示作品を現在募集中 ○バレンタインコンサート 開催日：2/12(月・祝)(予定) 会場：東区プラザホール</p>	<p>&lt;実績&gt; ・区のまんなかである区役所を活用した「にぎわいづくり」「文化振興」を新潟県立大学教員や学生、区内の文化活動団体・個人などと連携し、事業を実施</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 演劇公演のオーデションやギャラリーに作品を展示することで区民が文化活動に参加し、鑑賞する機会を提供できる。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 市民劇団に演劇公演を委託したり、区内で活動する個人・団体の作品を「東区ギャラリー」に順次展示することで、文化活動を支援することができる。また、ワークショップを通じて子どもたちと学生が交流することができる。</p> <p>③協働の視点 新潟県立大学の学生と連携して事業を企画・実施することで、日頃のサークル活動の成果を発表することができる。また、ワークショップを通じて子どもたちと学生が交流することができる。</p> <p>④今後の事業展望 区民の文化鑑賞と活動団体の発表の機会を定期的に提供することで、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信するとともに、にぎわいの創出と地域の活性化を引き続き図っていく。</p> <p>【来年度方針】 継続 H30年度は新潟開港150周年を記念した演劇公演・県立大学との連携・文化活動サポートの3本の事業を実施する予定。市民劇団や新潟県立大学、文化活動団体などと連携し、東区のまんなかである区役所庁舎から、文化を発信していく『東区まんなか文化プロジェクト』として継続する。</p>

平成29年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>高齢者見守り訪問事業 (H28～継続) 【H29予算額 2,500千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 高齢者の独居世帯や高齢者のみの世帯の高齢者のうち、介護認定や生活保護などを受けていないなど第三者の目が届きづらい高齢者の現状を確認するとともに、状況に応じて適切なサービスを導入する。</p> <p>【事業内容】 民生委員の協力を得ての一次訪問、区役所による二次訪問を経て、対象高齢者の適切なサービス利用を支援する。</p>	<p>・対象者 区内の高齢者38,739名のうち6,497名、16.8%</p> <p>・調査結果 ①介護保険サービスが必要、7名、0.1% ②介護保険外サービスが必要、4名、0.1% ③見守り訪問が必要、11名、0.2% ④問題なし、6,216名、95.7% ⑤継続、14名、0.2% ⑥除外、245名、3.7%</p>	<p>・調査に向けて対象者の確認作業中 ・9～10月⇒一次訪問 ・11～1月⇒二次訪問</p> <p>・地域包括ケアシステムの構築にむけ、現況把握とともに必要と思われるサービスの抽出にも併せて取り組む。</p>	<p>・民生委員からは全面的に協力いただいている。 ・今後の支え合いしくみづくり会議との関連で自治会からの参画を検討する。</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進するなかで現況の把握は不可欠 ②事業の効率性と費用対効果 民生委員本来の活動とも関係づけることで、行政のみならず関係者の負担も最小限に抑えるよう工夫している。 ③協働の視点 専門性の高い部分は行政、そうでないところは地域と棲み分けながら、見守り訪問という事業を協働で実施している。 ④今後の事業展望 地域包括ケアシステムの構築に向け、地域が地域の手により地域の現状を理解することが基礎になるため、継続する必要があると考える。</p> <p>【来年度方針】 継続 コミ協単位で設置した2層の支え合いしくみづくり会議の活動と連携することで地域の取組推進に寄与していきたいと考える。 そのなかで、現状は区内一律の制度だが、コミ協、民児協ごとの地域特性に併せた取組へと検討していきたい。</p>

平成29年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>地域で取り組む 健康長寿事業 (H28～継続) 【H29予算額 1,000千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 健康寿命の延伸について区民への正しい知識の普及啓発を図るとともに、地域で自主的に取り組むグループを対象に活動支援とリーダー育成を実施することで、区民が身近な場所で健康づくりに取り組むことができる環境を整え、仲間づくりや継続的な健康づくりの実践をサポートする。</p> <p>【事業内容】 健康づくり・介護予防講演会3回 自主活動リーダー研修会 12回</p>	<p>健康づくり・介護予防講演会 ①健康長寿講演会6月28日 参加者数 162人 ②認知症予防講演会10月25日 参加者数 300人 ③乳がん予防講演会11月19日 参加者数 50人</p> <p>ウォーキング教室4回×2コース 下山地区1月24日～2月28日 参加者 実15人 延49人 大形地区2月10日～3月17日 参加者数 実15人、延53人</p>	<p>「ピロリ菌と胃がん」講演会 実施予定 ①10月21日(土)午後1時30分～ 東区プラザ ②10月27日(金)午前10時～ 石山地区公民館 講師:新潟県健康管理協会 加藤医師</p> <p>「糖尿病の予防」 ①医師の講話, ②歯科医師の講話 日程未定</p> <p>○食推勉強会 ①5月10日(23人), ②5月12日(16人), ③6月27日(28人), ④6月29日(15人), ⑤8月30日, ⑥8月31日 ○食推・運推合同研修会 ①5月25日(29人), ②2月頃 ○運推 東支部合同企画てくてく歩こう会 9月から10月頃 実施予定 ○ウォーキング自主グループ合同研修会 ①7月9日 東区ほっくほっくウォーク参加(20人) ②10月11日 合同研修会(東総合スポーツセンター) 講師 田村利恵子氏 ○介護予防自主グループ研修会 山の下地域合同研修会 2回 開催予定(日程未定)</p>	<p>多くの区民が参加できるよう、同一のテーマで複数会場実施する。</p>	<p>【評価】 講演会は参加者のアンケートによると満足度は高いことから、一定の効果があると思われるが、同じ人が何度も参加しているなど、参加者の広がりがあまり見られないため、テーマの選定や会場の選定など工夫が必要。 昨年度までに各地域でウォーキング自主グループを立ち上げたため、今年度からは自主グループの活動継続支援とリーダー育成を実施。各グループの交流を図ることで活動の幅が広がっている。また既存の運動普及推進委員や食生活推進委員などと一緒に活動することでさらに連携の輪が広がることを期待できる。</p> <p>【来年度方針】 継続 H29年度から保健衛生総務課からの再配当予算で「健康寿命延伸計画推進事業」を各区で実施することとなったため、内容が重複する部分もあり、整理・統合する。</p>

平成29年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
東区子ども・子育て サポート事業 (H29～継続) 【H29予算額 5,600千円】	健康福祉課 【第2部会】	【事業目的】 親子が集う場や親同士の交流の場の提供、さまざまなニーズに対応した子育て支援講座などを通して、子育ての不安感や孤立感の解消を図るほか、子育て支援関係者の連携強化及びスキルアップを図る。				
①子育て支援講座、親子・地域の交流の推進 【H29予算額 3,626千円】		【事業内容】 「わいわいひろば」などの親子が集まる場所で、ノーバディーズ・パーフェクトプログラム(NP)や親子ふれあい遊びなどの講座の開催や、季節のイベントなどでの地域の方との交流を推進することにより、子育て中の親子のストレス解消や負担感の軽減を図る。	『わいわいひろばでの実施事業』 ・実施事業 年間183回 6,077人参加  『親子ふれあい事業』 年間16回 子ども 496人 大人 492人	『わいわいひろばでの実施事業』 ・実施事業 76回実施 2,273人 (H29.7末現在)  『親子ふれあい事業』 ・1歳未満…4回実施 子ども 75人 大人 75人 ・1歳から3歳2回実施 子ども 38人 大人 32人		【評価】 わいわいひろば実施事業は、毎回ほぼ定員に達している。講座終了後も参加者同士で交流を続けており、仲間づくりのきっかけにもなっている。親子ふれあい遊びも毎回ほぼ定員に達し、好評を得ている。  【来年度方針】 継続 変更点①「わいわい広場での実施事業にままっぷ作成を追加する。 ②「親子ふれあい事業」については新規施設への事業に移行するので、終了とする。
②子どもの居場所づくり 【H29予算額 100千円】		【事業内容】 夏休み中の児童に対し、安全で快適な学習室を提供する。また、こども食堂との連携により孤食を予防する。また、外遊びのできない冬の間の親子が楽しむ場として「東っ子ふゆまつり」を開催する。		・8/16,17,18実施 学習室利用者 延9名 子ども食堂利用者 32名 ・東っ子ふゆまつり 2/25予定		【評価】 区役所内(東区プラザ)での学習室の提供については、利用者実績やアンケートから必要性がないことがわかった。 長期休み等のこども食堂との連携による孤食の予防については、今後も検討していく。  【来年度方針】 継続
③子育て講演会・子育て応援冊子の発行 【H29予算額 1,196千円】		【事業内容】 子育て中の保護者向けに、子育てに関する知識やヒントを得てもらうことを目的に講演会の開催や地域の子育て情報を掲載したガイドブックを発行する。	・冊子(ままっぷ) 6,000部発行  ・講演会 子育て講演会「黒川伊保子氏」 2/26 210人参加	・ままっぷ編集会議を2回開催  ・講演会 2/25開催予定 黒川伊保子(脳科学者)	・子育て中のお母さんを中心に、編集委員7名で情報収集・編集作業を実施。	【評価】 各子育て関係機関に冊子を置いていただいているが、好調に配布されている状況である。講演会も昨年より参加者が増えている。  【来年度方針】 継続 変更:ままっぷの作成はわいわい広場の事業に含める

平成29年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
④子ども虐待防止の強化  【H29予算額 462千円】		【事業内容】 子育て支援関係者を対象に、子ども虐待への理解を深めるための研修会を開催し、関係機関の連携強化とスキルアップを図る。また、子ども虐待防止や早期発見に効果のあるCAPプログラムを小学校で実施する。	・虐待防止研修会 2回実施 139人 ・児童福祉関連制度説明会 1回実施 37人 ・CAPプログラム 4校 677人	・虐待防止研修会 1回実施 70人 ・児童福祉関連制度説明会 1回実施 36人 ・CAPプログラム 4校実施予定 (木戸小・桃山小・山の下小・中野山小)		【評価】 関係機関向けに、継続して研修を行うことで虐待防止についての理解や対応について考える良い機会になっている。 新しく赴任された教職員には、区の実情が良くわかると好評を得ている。  【来年度方針】 継続
⑤発達障がい児についての啓蒙・啓発  【H29予算額 216千円】		【事業内容】 発達障がい児への対応研修を行い、関係機関の連携強化とスキルアップを図る。	・特別支援教育研修会 2回実施 40人 ・発達障がい研修会 2回開催 55人 ・ペアレントトレーニング講座 1回実施 17人 ・ペアメンカフェ1回開催 12人 ・ペアレントトーク4回連続講座 延べ44人	・特別支援教育研修会 2回実施 40人 ・発達障がい研修会 10月実施予定 ・ペアメンカフェ1回開催予定 ・ペアレントトーク4回連続講座 開催予定		【評価】 発達障がいについての理解や対応の研修を関係機関が集まって行うことで、情報共有する良い機会となっている。  【来年度方針】 継続

平成29年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第3部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
産業観光の魅力発信事業 (H29～) 【H29予算額 1,200千円】	地域課 【第3部会】	<p>【事業目的】 近年人気となっている通船川沿いの工場夜景を核として、区内の夜景スポットを巡るバスツアーを実施し、産業のまち東区を区内外にPRするとともに、東区の産業観光を推進する。</p> <p>【事業内容】 ・工場夜景バスツアー ・夜景スポットの環境整備 ・産業風景フォトコンテスト</p>		<p>【工場夜景バスツアー】 (実施日) 1回目:7月29日(土) 38人参加(申込者数331人) 2回目:8月24日(木) 37人参加(申込者数361人) (主な訪問先) ・区内の工場夜景ポイント ・山の下関門排水機場 ・新潟火力発電所 ・航空自衛隊新潟分屯基地</p> <p>【産業風景フォトコンテスト】 (募集期間) 6月1日～11月30日(募集中)</p> <p>【夜景スポット案内看板設置】 通船川沿いの夜景スポットに案内看板を設置予定</p>	工場夜景バスツアーでは各回定員40名のところ300名を超える応募があり区民をはじめ市民の関心が高い事業である。 また、フォトコンテストの実施により、さらに区民から東区の魅力の再発見と区に対する興味、誇りを喚起する機会となっている。	<p>【評価】 東区の工場夜景を核とした事業を展開することにより、観光資源の少ない東区の新たな観光資源として認知度が向上し、区民の誇りづくりや交流人口の拡大に寄与している。</p> <p>【来年度方針】 終了(再編) 従来の「ものづくりプロジェクト」と合わせて再編成し、新規事業として事業実施する。</p>
東区ものづくりプロジェクト (H27～) 【H29予算額 1,500千円】	地域課 【第3部会】	<p>【事業目的】 区内企業と連携して、東区の個性である「産業のまち」を活かしたまちづくりを進める。</p> <p>【事業内容】 ・工場見学とものづくり体験 ・スペシャルサイトを活用した産業関連情報の発信</p>	<p>【工場見学とものづくり体験】 平成28年8月11日(木・祝) 見学先:阿部仏壇製作所 ものづくり:ポケットティッシュケース作り 参加者:小学生と親 28人</p> <p>【企業情報の発信】 従来の区スペシャルサイトを再構築するとともに、特色ある取り組みをしている企業を「東区グッドカンパニー」として掲載 ・掲載企業数:5社</p>	<p>【工場見学とものづくり体験】 平成29年8月19日(土) 工場見学: 北陸重機工業(2コマ) 参加者数:24人 ものづくりワークショップ: シルバーストラップ チョークアート アルバム作り ミニハウス作り 計4コマ 参加者数:49人</p> <p>【企業情報の発信】 「東区グッドカンパニー」を通じて東区の産業の魅力を発信 ・掲載企業数:5社(予定)</p>	工場見学とものづくり体験事業への区民の参加及び区内産業の情報発信を通して、区内産業への理解や区の誇りづくりにつなげていく。	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 事業実施により、区の特色である、ものづくり産業のまち東区を発信することができた。 ②事業の効率性と費用対効果 事業を通して、区内産業への理解と魅力の再発見及び産業の活性化にも寄与したほか、区内企業との連携体制が強化された。 ③協働の視点 事業への区民参加及び区内企業との協働での事業実施により、産業のまち東区を情報発信できた。 ④今後の事業展望 ものづくり体験事業は、これまでは区内の子ども向けの事業展開を主としていたが、市内外に対する魅力発信の視点も取り入れて継続実施していきたい。</p> <p>【来年度方針】 終了(再編) これまでの事業の要素を継承しつつ、区産業の魅力発信のほか、商工業を包括した区内産業の活性化をめざし、H29年度事業の産業観光の魅力発信事業を含めて再編成し新規事業として事業実施する。</p>

平成29年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第3部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H28年度実施実績	H29年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>美しい東区環境づくり事業 (H29～継続)</p> <p>【H29予算額 1,700千円】</p>	<p>区民生活課</p> <p>【第3部会】</p>	<p>【事業目的】 区内一斉清掃や環境ポスターコンクールなどを通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。また、啓発看板を作成し、不法投棄の防止に取り組みます。</p> <p>【事業内容】 ○東区クリーン大作戦 ・コミュニティ協議会単位で区民総出による一斉清掃を実施する。 ○不法投棄ゼロの推進 小型の不法投棄防止看板を作成し、希望する自治会等に配布する。 ○環境ポスターコンクール ・区内の小学生を対象に、通船川をテーマとしたポスターコンクールを開催する。</p>	<p>○東区クリーン大作戦 ・東区内の12コミュニティ協議会が5月21日～10月2日に実施。 一斉清掃には延べ6,830人が参加。 ・ごみ回収量 燃やすごみ 11.9トン 燃やさないごみ 0.2トン 粗大ごみ 7点</p> <p>・不法投棄防止大型看板 東区内 5ヶ所 計14枚を設置</p>	<p>・今年も東区クリーン大作戦は12地域コミュニティ協議会で実施中。 ・不法投棄防止看板についても、配布希望の自治会等について集約中。 ・環境ポスターコンクールについては、平成29年度からの事業で、本年度はモデル的に東山の下小学校を対象として、事業を実施中。</p>	<p>・東区クリーン大作戦実績 H19年度 参加者 1,040人 H20年度 参加者 2,789人 H21年度 参加者 4,455人 H22年度 参加者 3,791人 H23年度 参加者 4,459人 H24年度 参加者 4,973人 H25年度 参加者 5,953人 H26年度 参加者 6,502人 H27年度 参加者 6,735人 H28年度 参加者 6,830人</p>	<p>【評価】 平成19年から実施している「東区クリーン大作戦」は、区内の各コミュニティ協議会が中心となって地域の一斉清掃を行っている。区役所はごみ袋の配布・ごみの回収の支援を行っている。年々参加者が増えており、取り組みが定着し、まちの美化・環境保全の意識向上が図られ、「クリーン東区」のイメージ醸成に寄与している。</p> <p>「不法投棄防止」の取り組みについては、平成26年度から3年間、大型看板を設置したが、平成29年度からは小型の看板を作成し、希望する自治会に配布することとした。</p> <p>【来年度方針】 継続 本事業は、平成28年度まで「ごみのない美しい東区」まちづくり事業として実施してきた。平成29年度から事業内容を見直し、新規事業の「美しい東区環境づくり事業」として取り組んでいることから、今年度も継続とする。</p>

## 平成30年度 東区 特色ある区づくり予算(区役所企画事業) 実施案

(単位:千円)

区分	事業名	担当課	概要	H29 予算	H30 予算案
新規	東区の産業・観光にぎわいプロジェクト	地域課	○東区の個性である「産業のまち」を区内外に広く発信し、東区の魅力を対外的にアピールすることで、区民としての誇りの再発見と交流人口の拡大を促進する。 ①工場夜景バスツアーの実施や産業観光パンフレット作成のほか、区の魅力発信の取り組み ②区内唯一の露店市場である山の下市場を中心とした山の下界隈のまち歩きのほか市場活性化の取り組み ③産業のまち東区を区スペシャルサイトホームページで発信するほか、ものづくりの現場の工場見学や、ものづくり体験事業など、ものづくり産業を活用した取り組み		3,700
	寺山公園・子育て交流施設イベント(仮)	健康福祉課 建設課 地域課	○平成30年度オープンした寺山公園と子育て交流施設「いーてらす」において広く市民に周知する事を目的とし、広大な公園の敷地を利用して多くの市民が参加できるイベントを開催する。		1,700
	東区安心安全な地域づくり推進事業	総務課	○新設された交通安全協会や防犯協会などと協働して、交通安全運動などの各運動月間に合わせて、広報展示コーナーを設置し、区民の交通安全などに対する意識の醸成を図る。また、9月の防災週間などに、市民の更なる防災意識の向上を目指して、防災展示を行う。 子ども自身がキケンを察知する能力と地域全体で防犯力を高めることを目的に、地域住民と小学生が参加して「地域安全マップづくり」を行う。 ①交通安全、防犯啓発展示 ②防災展示 ③地域安全マップづくり		500
継続	東区歴史浪漫プロジェクト	地域課	○東区にあったとされる説が有力な「淳足柵」と、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の啓発を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組む。 ①普及啓発事業 ②探索調査事業 ③関連活性化事業	5,200	5,200
	新潟開港150周年記念 東区まんなか文化プロジェクト	地域課	○新潟開港150周年を記念した東区市民劇団による演劇公演や、新潟県立大学と連携したイベントを開催することにより、東区のみならず、東区まんなかである区役所庁舎から文化を発信していく。 ①開港150周年記念文化事業 ②県立大学連携文化振興事業 ③東区文化活動サポート事業	2,500	2,500
	美しい東区環境づくり事業	区民生活課	○区内一斉清掃等により、まちの美化や環境保全に関する意識の向上を図り、「クリーン東区」のイメージ定着につなげる。また、啓発看板等を設置し、不法投棄の防止に取り組む。 ①区内一斉清掃(東区クリーン大作戦) ②不法投棄ゼロの推進 ③～通船川～ 環境ポスターコンクール	1,700	1,700
	高齢者見守り訪問事業	健康福祉課	○第三者の目が届いていないと思われる高齢者を対象に、見守り訪問を実施して生活の様子を確認するとともに、状況に応じてふさわしいサービスへの誘導を図る。 ・民生委員による一次調査と、保健師・看護師等による二次訪問での現況把握	2,500	2,300
	地域で取り組む健康長寿事業	健康福祉課	○区民の健康寿命の延伸を目的に、区民全体を対象とする普及啓発のための講演会と、ウォーキング自主グループなど地域で活動する団体を対象にリーダー育成を実施し、身近な場所で健康づくりに取り組める環境を整える。 ①健康づくり・介護予防講演会 … 3回 ②自主活動リーダー研修会 … 12回	1,000	800
	東区子ども・子育てサポート事業	健康福祉課	○子育て中の親子の集う場や親同士の交流の場の提供、さまざまなニーズに対応した子育て支援講座の開催などを通じて、子育ての不安感や孤立感の解消を図る。 ①子育て支援講座、親子・地域の交流 ②子どもの居場所づくり(東っ子ふゆまつり) ③子育て講演会 ④子どもへの虐待防止の強化 ⑤発達障がいについての研修・啓発	5,600	4,600
	わが家の防災力向上事業	総務課	○各家庭で災害時の避難行動や防災基礎知識を習得してもらうことを目的に、専門講師または東区総務課の職員が講師となり、防災出前講座を実施。また、小学生などの親子が電気がない生活などを体験しながら日頃からの防災に対する備えなどを考えることを目的に「親子DAY防災チャレンジ」を実施。 ①防災出前講座 ②親子DAY防災チャレンジ	3,600	3,000
終了(再編)	産業観光の魅力発信事業	地域課	○近年人気となっている通船川沿いの工場夜景を核として、区内の夜景スポットを巡るバスツアーを実施し、産業のまち東区を区内外にPRするとともに、東区の産業観光を推進する。 ①工場夜景バスツアー ②夜景スポット環境整備 ③産業風景写真コンテスト	1,200	
	東区ものづくりプロジェクト	地域課	○区内企業と連携し、東区の個性である「産業のまち」を活かしたまちづくりを進める。 ①ものづくり体験事業 ②スペシャルサイトホームページ更新事業	1,500	
	地域安全マップづくり事業	総務課	○子ども自身が犯罪から身を守るための能力を身に付けるとともに、地域全体で防犯力を高めることを目的に、地域住民と小学生が参加して「地域安全マップづくり」を行う。 ・コミ協が主体となり実施する「地域安全マップづくり」の実施にあたり、事業実施に必要な備品(デジカメ、プリンター、写真用紙、文房具類)などの貸与をするとともに、活動日の人的な支援を行う。	200	
	新潟東警察署開設記念 東区安心安全フォーラム	総務課	○東警察署の移転を契機として、東区が事件事故などが起こらない安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、警察署と区役所および交通安全・防犯協会など各種団体と協働して「東区安心安全フォーラム」を開催。区民の更なる防犯意識の向上や交通事故防止などの啓発を図る。 ①講演会 ②音楽隊演奏 ③パネルディスカッション ④交通安全パネル展示	1,000	
合計				26,000	26,000